

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-238350

(43)Date of publication of application : 31.08.2001

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 12/00

G06F 13/00

(21)Application number : 2000-043014

(71)Applicant : E WEB:KK

(22)Date of filing : 21.02.2000

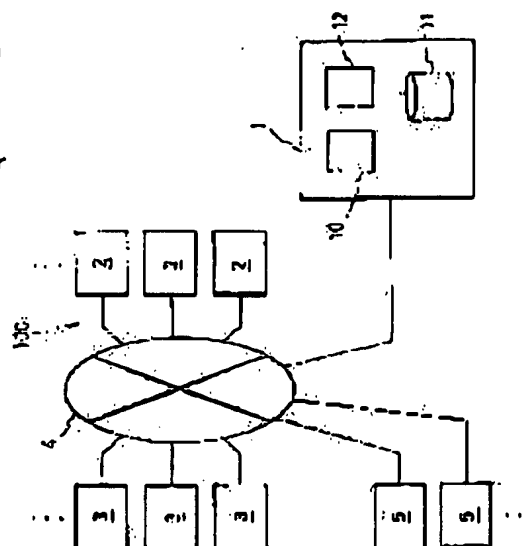
(72)Inventor : KITAMURA YASUHIRO

(54) NOTICE ADVERTISEMENT GENERATING CHAT SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system which provides information on topics that users visiting a bulletin board or chat site are interested in and enables a site running company to obtain advertisement proceeds from plural clients at one site through a notice advertisement medium of various provided sites.

SOLUTION: A means which gives notice to target users by using words relating to articles and services of a company is provided for an advertiser (client) and when a word appears in a topic of a bulletin board or chat, the bulletin board or chat user is able to click the word.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-236350

(P2001-236350A)

(43) 公開日 平成13年8月31日 (2001.8.31)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	データベース* (参考)	
G 0 6 F 17/30		C 0 6 F 12/00	5 4 6 A	5 B 0 7 3
	Z E C	13/00	3 5 4 D	5 B 0 8 2
12/00	5 4 6		3 5 5	5 B 0 8 9
13/00	3 5 4	15/40	3 7 0 Z	
	3 5 5		Z E C	

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-43014(P2000-43014)

(22) 出願日 平成12年2月21日 (2000.2.21)

(71) 出願人 500076631

株式会社 イーウェブ

北海道札幌市西区八軒1条東4丁目1-20

(72) 発明者 北 村 泰 宏

北海道札幌市中央区南21条西9丁目1番12号

(74) 代理人 100093399

弁理士 瀬谷 徹 (外2名)

Fターム(参考) 5B075 KK07 ND20 ND36 NK02 NK54

PP03 PQ02 PQ22 QT06

5B082 AA00 CC06 HA05

5B089 GA11 JA18 KB12 KC44 KC53

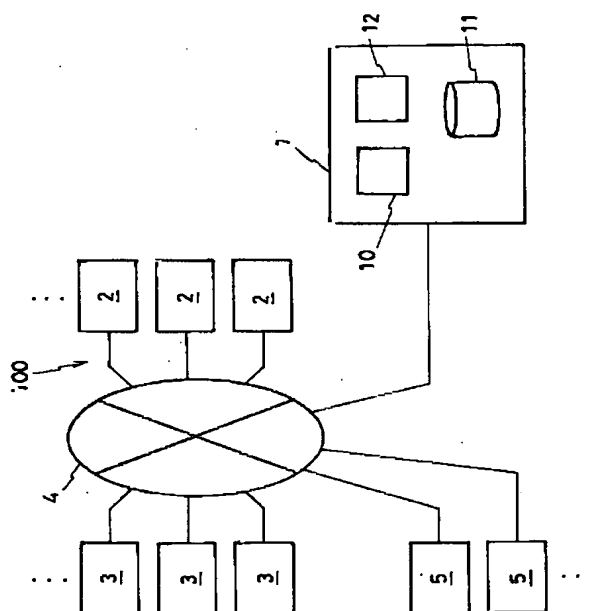
KH03 LB14

(54) 【発明の名称】 告知広告生成チャットシステム

(57) 【要約】

【課題】 掲示板・チャットサイトに参加するユーザーが関心を持つ話題に関して情報を提供すると共に、サイト主催企業は、提供しているサイトが多岐に亘る告知広告媒体とし、一つのサイトで複数のクライアントからの広告収入を得ることができる仕組みを提供することを課題とする。

【解決手段】 広告主(クライアント)には、企業の商品・サービスに関連する単語を用いてターゲットユーザーに告知をする手段を提供し、その単語が、掲示板・チャット上の話題に出現したときに電子掲示板・チャット利用ユーザがクリックすることができる告知広告。



(2) 001-236350 (P2001-236350A)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット通信回線に接続する複数の会話発言利用者端末と、

その利用者毎の会話文を時系列順に表示する電子掲示板を少なくとも含むCGIを有するWebサーバ部を備えたチャットサーバと、

そのチャットサーバから受信された前記会話文中に予め指定した単語が含まれるときは、その単語に前記広告主のホームページURLアドレスを埋込むHTML文書によりリンク先を設定するワーズ変換処理をしたワーズ変換会話文を前記チャットサーバに返信するチャットサーバとの第1の交信を前記インターネットを介して行うと共に、

前記利用者端末Webページ画面でポインティングデバイスを用いて前記ワーズ変換会話文中の変換単語をクリックすれば、その情報を受信できるワーズ・クリック用CGIを有し、受信したときは広告主のホームページにリンクさせるリンク先接続処理をする利用者端末との第2の交信を前記インターネットを介して行わせるWebサーバ部を備えた告知広告生成制御装置とからなるチャットシステムであって、

前記チャットサーバは、さらに、そのWebページに必要な電子掲示板・記事用データベースと、各利用者端末から前記会話文を前記告知広告生成制御装置へリアルタイムで転送する会話文転送手段、及び、前記告知広告生成制御装置でその会話文をワーズ変換処理をしたワーズ変換会話文を各利用者端末へリアルタイムで転送するワーズ変換会話文転送手段とを含めた制御部とを備え、前記告知広告生成制御装置は、広告主が指定した単語を登録し前記ワーズ変換処理に用いるワーズ変換用データベース、及び、広告主が依頼したリンク先を登録し、リンク出力処理に用いるリンク変換データベースとからなる高速処理用データベース部と、

前記会話文転送手段によりチャットサーバから受信して会話文を単語に分解し、前記ワーズ変換用データベースを検索してそれらの単語を照合し、抽出する文書ワーズ解析手段と、それをワーズIDに変換する前記ワーズ変換処理を行い、そのワーズ変換会話文をチャットサーバへ返送すると共に、ワーズ変換用データベースにその履歴データを記録するワーズ変換処理手段と、前記利用者端末Webページ表示画面でクリックされた前記変換単語を受信し、前記HTML形式の文書に設定された引数と、前記リンク変換用データベースとからリンク先を照合し、リンク先を書換えると共に、そのリンク変換用データベースにその履歴を記録するリンク先書換処理手段と、そのリンク先を出力し利用者端末と広告主のWebサーバに接続するリンク出力処理手段とからなる中央制御部とを少なくとも備えることを特徴とする告知広告生成チャットシステム。

【請求項2】 前記告知広告生成制御装置は、広告主か

ら指定又は依頼のワーズ登録及びそのリンク先登録記録用リレーショナルデータベース部をさらに備え、その前記中央制御部は前記高速処理用データベース部に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データと、前記リレーショナルデータベース部のデータを合わせてマーケティング用に解析できるデータを生成する解析データ生成手段を備えることを特徴とする請求項1記載の告知広告生成チャットシステム。

【請求項3】 前記告知広告生成制御装置は、管理用端末部を備え、中央制御部は前記高速処理用データベース部に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データを基にして、少なくともクリック回数などをカウントして広告主毎の課金管理を行う課金管理手段を備え、前記管理用端末部より広告主毎の課金データを処理することを特徴とする請求項1又は2記載の告知広告生成チャットシステム。

【請求項4】 前記ワーズ変換処理手段による変換単語のHTML形式文書に設定される引数は、ワーズID、ワーズ名からなり、そのワーズIDとリンク変換データベースとよりリンク先を検索し、そのワーズIDとリンク先に、さらにクリックした日付、時刻を加えて履歴情報データとしてリンク変換用データベースに記録することを特徴とする請求項1、2又は3記載の告知広告生成チャットシステム。

【請求項5】 前記会話文中に広告主の予め指定する単語は、少なくとも商品名、各種用品名、施設名、都市等の地域名を含む名詞・固有名詞、行動動作を表わす動詞・容詞、及び代名詞と、それらの単語を組み合わせた複合語・熟語であることを特徴とする請求項1、2、3又は4記載の告知広告生成チャットシステム。

【請求項6】 前記ワーズ変換処理手段による前記ワーズ変換会話文中の変換単語は、下線表示、反転表示か、輝度或いは色彩を変化させた表示か、点滅表示か、それらを組み合わせた表示か或いはそれらに画像パターンを付加した表示のいずれかであることを特徴とする請求項1、2、3、4又は5記載の告知広告生成チャットシステム。

【請求項7】 前記電子掲示板は、その利用者の会話文をリアルタイムに時系列順に表示するチャットを含むことを特徴とする請求項1、2、3、4、5又は6記載の告知広告生成チャットシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子掲示板またはチャットシステムの告知広告に関し、詳しくは電子掲示板又はチャット会話の記事・会話中の単語を告知広告のリンクボタンに生成変換する告知広告生成チャットシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】インターネット上にホームページを開設

(3) 001-236350 (P2001-236350A)

する企業にとって一番重要な目的はそのホームページに多数の顧客が訪れて企業の商品・サービスを認知してもらうことにある。また、ホームページを利用して仮想店舗を開き、購入申込みの受付を行う電子商取引による販売が広く行われている。このように、企業のホームページは、訪問者をいかに広く多数集めるための広告宣伝が重要となっている。

【0003】このようなインターネット上の広告は、情報検索、電子掲示板、チャットなどの各種サービスを提供する集客数の多い大型サイトのホームページの先頭などの一番目立つ所にバナーと呼ばれる小さな画像を表示し、画像をクリックすると、広告主のWebサイトにジャンプする仕組みのバナー広告、ホームページとは別の小さなウィンドウを開き、その中に広告を掲載するポップアップ広告、ホームページの検索Webで、キーワードで検索した際に、そのキーワードに関連して広告がいっしょに表示されるキーワード検索付随広告などが知られている。

【0004】前述のような告知広告では、情報検索、電子掲示板、チャットなどの各種サービスを受けるインターネットユーザーの利用料金を無償とし、広告主のバナー設置料等の広告料金によりサイトの運営が行われている。広告主にとっては、いかに集客数の多い大型サイトであっても、バナーをクリックされて広告主のホームページにジャンプしてはじめて広告効果を発揮する。このため、バナーをクリックされた回数に応じて広告費用をバナー掲載サイトに支払う仕組みがとられている。

【0005】しかしながら、前述のバナー広告、ポップアップ広告、キーワード検索付き広告では、同一の広告が一定期間変わらずに掲載される点で、インターネットユーザーに飽きられてしまう問題があった。

【0006】無料の掲示板システムや、無料チャットシステムは、双方向通信でメッセージをやり取りすることから多くの利用者が繰返し訪問利用するため有効な広告媒体である。しかし、メッセージ交換や、リアルタイムの会話を楽しむという明確な目的意識を持った訪問者（チャットシステムでは入室者）にとっては、そこでかわされる話題・会話に対する興味が主体であり、Webページの隅のバナー広告にはあまり興味を示さない問題があった。

【0007】また、インターネットで情報交換や、会話を楽しみたいユーザーは、無償で参加でき、個人情報の秘密が保持でき、情報の選択権を行使できる掲示板やチャットを求めている。これに対し、掲示板やチャットサービスの提供企業は、魅力的サイトとし、いかに集客数を多くし、広告主（クライアント）のサイトへのクリック数を増やし、広告収入を上げるかを課題としている。前記広告主は、企業広告ホームページの閲覧者の拡大を課題としており、さらには、自社の商品・サービスの購買行動に直結するターゲットユーザー層を的確に捉える

ことを課題としている。

【0008】ユーザー、サイト主催企業、広告主企業の三者の要求を満足させるには相矛盾する問題があった。このため、インターネット利用ユーザーの情報選択権を尊重し、且つ広告主（クライアント）ホームページをターゲットユーザー層が訪れる機会を増加させる方法が求められていた。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、前述の問題に鑑みてなされたもので、掲示板・チャットサイトに参加するユーザーが関心を持つ話題に関して情報を提供すると共に、サイト主催企業は、提供しているサイトが多岐に亘る告知広告媒体とし、一つのサイトで複数のクライアントからの広告収入を得ることができる仕組みを提供することを課題とする。

【0010】広告主（クライアント）には、企業の商品・サービスに関連する単語を用いてターゲットユーザーに告知をする手段を提供し、その単語が、掲示板・チャット上の話題に出現したときに電子掲示板・チャット利用ユーザがクリックすることができる告知広告を提供することを課題とする。

【0011】さらに、掲示板・チャット利用者は、リアルタイムにリンク機能付き単語に変換して提供される前記会話文中の単語をクリックすることにより、利用者の話題に関連する未知の広告主企業のホームページを容易に閲覧する事が出来ると共に、クリックによる告知広告閲覧行為に対する付加サービスとしてチャットサイト主催企業または広告主企業の提供する景品・サービスを公平に享受することが出来るようにする。

【0012】

【課題を解決するための手段】前述の課題を解決するため、本発明の告知広告生成チャットシステムは、インターネット通信回線に接続する複数の会話発言利用者端末と、その利用者毎の会話文を時系列順に表示する電子掲示板を少なくとも含むCGIを有するWebサーバ部を備えたチャットサーバと、そのチャットサーバから受信された前記会話文中に予め指定した単語が含まむときは、その単語に前記広告主のホームページURLアドレスを埋込むHTML文書によりリンク先を設定するワーズ変換処理をしたワーズ変換会話文を前記チャットサーバに返信するチャットサーバとの第1の通信を前記インターネットを介して行くと共に、前記利用者端末Webページ画面でポインティングデバイスを用いて前記ワーズ変換会話文中の変換単語をクリックすれば、その情報を受信できるワーズ・クリック用CGIを有し、受信したときは広告主のホームページにリンクさせるリンク先接続処理をする利用者端末との第2の通信を前記インターネットを介して行わせるWebサーバ部を備えた告知広告生成制御装置とからなるチャットシステムであって、前記チャットサーバは、さらに、そのWebページに必要

(4) 001-236350 (P2001-236350A)

な電子掲示板・記事用データベースと、各利用者端末から前記会話を前記告知広告生成制御装置へリアルタイムで転送する会話文転送手段、及び、前記告知広告生成制御装置でその会話文をワーズ変換処理をしたワーズ変換会話文を各利用者端末へリアルタイムで転送するワーズ変換会話文転送手段とを含めた制御部とを備え、前記告知広告生成制御装置は、広告主が指定した単語を登録し前記ワーズ変換処理に用いるワーズ変換用データベース、及び、広告主が依頼したリンク先を登録し、リンク出力処理に用いるリンク変換データベースとからなる高速処理用データベース部と、前記会話文転送手段によりチャットサーバから受信して会話文を単語に分解し、前記ワーズ変換用データベースを検索してそれらの単語を照合し、抽出する文書ワーズ解析手段と、それをワーズIDに変換する前記ワーズ変換処理を行い、そのワーズ変換会話文をチャットサーバへ返送すると共に、ワーズ変換用データベースにその履歴データを記録するワーズ変換処理手段と、前記利用者端末Webページ表示画面でクリックされた前記変換単語を受信し、前記HTML形式の文書に設定された引数と、前記リンク変換用データベースとからリンク先を照合し、リンク先を書換えると共に、そのリンク変換用データベースにその履歴を記録するリンク先書換処理手段と、そのリンク先を出力し利用者端末と広告主のWebサーバに接続するリンク出力処理手段とからなる中央制御部とを少なくとも備えることを特徴とする。

【0013】また、請求項1記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記告知広告生成制御装置は、広告主から指定又は依頼のワーズ登録及びそのリンク先登録記録用リレーショナルデータベース部をさらに備え、その前記中央制御部は前記高速処理用データベース部に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データと、前記リレーショナルデータベース部のデータを合わせて、マーケティング用に解析できるデータを生成する解析データ生成手段を備えることを特徴とする。

【0014】また、請求項1又は2記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記告知広告生成制御装置は、管理用端末部を備え、中央制御部は前記高速処理用データベース部に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データを基にして、少なくとも、クリック回数などをカウントして広告主毎の課金管理を行う課金管理手段を備え、前記管理用端末部より広告主毎の課金データを処理することを特徴とする。

【0015】また、請求項1、2又は3記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記ワーズ変換処理手段による変換単語のHTML形式文書に設定される引数は、ワーズID、ワーズ名からなり、そのワーズIDとリンク変換データベースとよりリンク先を検索し、そのワーズIDとリンク先に、さらにクリックした日付、時

刻を加えて履歴情報データとしてリンク変換用データベースに記録することを特徴とする。

【0016】また、請求項1、2、3又は4記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記会話文中に広告主の予め指定する単語は、少なくとも商品名、各種用品名、施設名、都市等の地域名を含む名詞・固有名詞、行動動作を表わす動詞・形容詞、及び代名詞と、それらの単語を組み合わせた複合語・熟語であることを特徴とする。

【0017】また、請求項1、2、3、4又は5記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記ワーズ変換処理手段による前記ワーズ変換会話文中の変換単語は、下線表示、反転表示か、輝度或いは色彩を変化させた表示か、点滅表示か、それらを組み合わせた表示か或いはそれらに画像パターンを付加した表示のいずれかであることを特徴とする。

【0018】また、請求項1、2、3、4、5又は6記載の告知広告生成チャットシステムであって、前記電子掲示板は、その利用者の会話文をリアルタイムに時系列順に表示するチャットを含むことを特徴とする。

【0019】

【発明の実施の形態】本発明の告知広告生成チャットシステムの一実施の形態のブロック構成図を図1、図2に示す。

【0020】この実施例の告知広告生成チャットシステム100において、1は告知広告生成運用企業のワーズ・クリック用CGI10aを有するWebサーバを少なくとも備える告知広告生成制御装置である。

【0021】2は、前記告知広告生成運用企業の運用に協力して、電子掲示板用CGI20aを有するWebサーバ部20を備えたパートナー企業または個人のチャットサーバである。

【0022】3は、会話発言利用者のクライアント端末であり、Webブラウザプログラムを有する利用者端末である。

【0023】4は、インターネット通信回線又は公衆通信回線でもよい。5は、広告主のWebサーバである。

【0024】告知広告生成制御装置1は、図2に示すようにそのサーバ部10、インターネット回線からのアクセスに対応できる高速処理用データベース部11、中央制御部12、データベースサーバ部13、管理用端末部14、ファイアウォールを含む通信回線接続回線部15、広告主から指定された単語を記録するワーズ登録及びその単語をクリックしたとき、広告主リンク先ホームページに接続させるリンク先登録記録用リレーショナルデータベース部16からなる。

【0025】一方、パートナー企業または個人のチャットサーバ2は、図2に示すように、さらに、そのWebページに必要な電子掲示板・記事用データベース21と、各利用者端末3で入力した会話文を告知広告生成制

(5) 001-236350 (P2001-236350A)

御装置1へ転送する会話文転送手段22aと告知広告生成制御装置1で生成したワーズ変換会話文を利用者端末3へ転送するワーズ変換会話文転送手段22bとからなるチャットサーバ制御部22とを備える。

【0026】ここで、告知広告生成制御装置1に対するチャットサーバ2と利用者端末3との間のインターネット通信回線4を介した交信は以下になる。尚、ここで、告知広告生成制御装置1とチャットサーバ2との間の交信を第1の交信、告知広告生成制御装置1と利用者端末3との間の交信を第2の交信として説明する。

【0027】すなわち、告知広告生成制御装置1のWebサーバ部10は、各利用者端末3で電子掲示板に入力された会話文をパートナー企業または個人のチャットサーバ2を介して受信し、その会話文中に広告主の予め指定した単語が含まれるときは、その単語に前記広告主のホームページURLアドレスを埋込むHTML文書によりリンク先を設定するワーズ変換処理をしたワーズ変換会話文をチャットサーバ2に返信するチャットサーバ2との第1の交信と、利用者端末3Webページ画面でマウスなどでワーズ変換会話文の変換単語をクリックすれば、その情報を受信するワーズ・クリック用CGIプログラム10aを有し、それを受信したときは広告主のホームページに利用者端末3をリンクさせるリンク先接続処理をする利用者端末3との第2の交信とを行う。

【0028】次に、告知広告生成制御装置1のWebサーバ部10以外の各部の詳細を説明する。

【0029】高速処理用データベース部11は、広告主が指定した或いは依頼した単語とさらにそれらを組み合わせた複合語を登録し、そのリストをワーズ変換処理に検索して用いるワーズ変換用データベース11aと広告主が依頼したリンク先を登録し、そのリストを検索してリンク出力処理に用いるリンク変換用データベース11bとからなる。

【0030】次に、告知広告生成制御装置1の中央制御部12は、会話文転送手段22aによりチャットサーバ2から受信した会話文を単語に分解して解析し、ワーズ変換用データベース11aを検索して、それらの単語を照合し抽出する文書ワーズ解析手段12aと、その単語をワーズIDに変換するワーズ変換処理を行い、そのワーズ変換会話文をチャットサーバ2へ返送すると共にそのワーズ変換用データベース11aにその履歴データを記録するワーズ変換処理手段12bと、利用者端末3Webページ表示画面でクリックされた変換単語を受信し、HTML形式の文書に設定された引数とリンク変換用データベース11bとからリンク先を照合し、リンク先を書換えると共に、そのリンク変換用データベース11bにその履歴データを記録するリンク先書換手段12cと、そのリンク先を出力し利用者端末3と広告主のWebサーバ5に接続するリンク出力処理手段12dとからなる。

【0031】また、告知広告生成制御装置1は、広告主からの指定又は依頼のワーズ登録及びそのリンク先登録記録、さらに関連する情報を記録するリレーショナルデータベース部16を備え、中央制御部12は、高速処理用データベース部11に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データと、リレーショナルデータベース部16のデータとを合わせてマーケティング用に解析できるデータを生成する解析データ生成手段12eをさらに備える。

【0032】また、告知広告生成制御装置1は管理用端末部14を備え、中央制御部10は高速処理用データベース部11に記録されたワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データを基にして、少なくともクリック回数などをカウントして広告主毎の課金管理を行う課金管理手段12fをさらに備える。

【0033】また、ワーズ変換処理手段12bによる変換単語のHTML形式文書に設定される引数は、ワーズID、ワーズ名からなり、そのワーズIDとリンク変換データベース11bとよりリンク先を検索し、そのワーズIDとリンク先にさらに、クリックした日付、時刻を加えた履歴情報データとして、リンク変換用データベースに記録される。

【0034】その変換単語は、利用者端末3においてそれぞれ下線表示、反転表示、輝度或いは色彩の変化による表示、点滅表示、それらを組み合わせた表示、或いはそれらの表示に画像パターン等を付加した表示などで変換単語を示してもよい。その単語をクリックすれば、ポップアップメニュー画面を表示するようにしても良い。

【0035】尚、会話文中に広告主の予め指定する単語は、少なくとも商品名、各種用品名、施設名、都市名、地域名などの名詞・固有名詞など、行動動作を表わす動詞・形容詞など、或いは代名詞、それらの単語を組み合わせた複合語・熟語などである。

【0036】次に、この告知広告生成チャットシステム100の動作の流れを図3に基づいて説明する。図3は、図2のチャットシステム100において、利用者端末3のWebページ表示画面で会話発言のための電子掲示板に会話文を入力したとき(A)、そのときからの動作の流れを説明する図である。

【0037】先ず、インターネット通信回線4を介して電子掲示板用CGI20aプログラムによって、各利用者が会話文を入力する毎に受信し、その会話文を転送する会話文転送手段22aによりインターネット4を介して告知広告生成制御装置1はそれを受信する。

【0038】中央制御部12は、受信した会話文を文書ワーズ解析手段12aによりワーズ変換用データベース11aを検索し、会話文中に一致した単語又は複合語があればその単語を抽出し、次に一致した単語毎にワーズ変換処理手段12bによりその単語をワーズIDに変換し、その変換した変換会話文をチャットサーバ2にイン

(6) 001-236350 (P2001-236350A)

ターネットを介して返信する。

【0039】ここで、チャットサーバ2は返信された変換会話文をワーズ変換会話文転送手段22bにより電子掲示板用CGI20aプログラムによりインターネット4を介して掲示板にその変換会話文が表示される(B)。

【0040】利用者端末3における(A)から会話文の信号を送信し、(B)に変換会話文が受信するまでの「ワーズ変換処理」では、チャットサーバ2が仲介となって告知広告生成制御装置1と交信しその処理を行っている(第1の交信)。

【0041】次に、利用者端末3における電子掲示板20aの変換会話文の中の変換単語(下線或いは反転表示などで示されている)をマウスなどでクリックするワーズ・クリック(C)を行うと、インターネット4を介して告知広告生成制御装置1のワーズ・クリック用CGI10aプログラムによって変換単語を受信し、リンク先書換処理手段12cによってHTML形式文書で設定された引数であるワーズIDとリンク変換用データベース11bとを照合して一致するリンク先を検索する。リンク先が判明すれば、リンク出力処理手段12dによりワーズ・クリック用CGI10aプログラムによりインターネット4を介してリンク先である広告主のホームページ画面を表示する(D)。

【0042】利用者端末3における(C)が、ワーズ・クリック信号を送信し、(D)にリンク先表示を受信するまでの「ワーズ・クリック時の処理」では、チャットサーバ2を仲介しないで、告知広告生成制御装置1と直接交信する処理を行っている(第2の交信)。

【0043】次に、図3における「ワーズ変換処理」40についての具体的な実施例を図4に示し、図3における「ワーズ・クリック時の処理」50についての具体的な実施例を図5に示す。

【0044】図4のワーズ変換処理40を以下に説明する。41は一例とした会話文を示す。その会話文41を先ず、文書ワーズ解析手段12aを実行し、ワーズ変換用データベース11aと比較し、広告主から指定された「スノーボード」という単語を抽出する。

【0045】さらに、ワーズ変換処理手段11bにより、ワーズ変換用データベース11aのワーズID対ワーズ名リスト(43)と対比して「スノーボード」のワーズ名から「123」のワーズIDに変換する(42)。この取得したワーズID「123」を元に電子掲示板に表示するワーズ変換会話文のHTML形式文書の記述例を(44)に示す。

【0046】図5のワーズ・クリック時の処理50を以下に説明する。(51)に示された記述例のHTML形式文書が利用者端末3でクリックされたとする。クリックによりワーズ・クリック用CGIを経由してリンク先書換処理手段12cにより、ワーズID「123」とリ

ンク変換用データベース11bと照合して広告主のホームページであるリンク先「http://www.bananacub.co.jp/」を抽出しリンク出力処理手段12dによりリンク先を出力し、それと共にクリックされた履歴情報をリンク変換用データベース11bに記録する(52)。

【0047】その記録に際してはクリックされた日付、時刻の情報はWebサーバのシステム日付より取得して(55)、ワーズID、リンク先、日付、時刻のリストをリンク変換用データベース11bに記録する(54)。

【0048】次に、図3に戻り、広告主6と告知広告主の端末である告知広告生成制御装置1との流れを説明する。前述したように広告主6からのワーズ登録の指定、依頼及びそのリンク先登録はEメール、FAXなどを含めた各種通信方法で受けワーズ変換用データベース11a、リンク変換用データベース11b、リレーショナルデータベース16に各々登録される。

【0049】告知広告生成制御装置1の高速処理データベース11には前記第1の交信及び第2の交信が行われる毎に、前述したようにその履歴情報データが記録される。その履歴情報データにより少なくとも利用者がワーズ・クリックした回数より課金管理手段12fにより広告主6へ料金が請求される。この料金通知は少なくともEメール、FAX等を含めた各種通信方法で行う。

【0050】また、一方、高速処理データベース11の履歴情報データは広告主毎のデータに分け、さらに指定された単語毎に分類されて、リレーショナルデータベース16のオリジナル情報と合わせてマーケティング用解析データ生成手段12eによりテーブルを生成して広告主にも報告できるようにする。

【0051】また、利用者のクリックによる告知広告閲覧行為に対する付加サービスとして、チャットサイト主催企業、広告主企業の提供する景品やサービスを配布する手段として、前記クリック回数等を用いて、一定回数毎の当選者選定や、特定ワーズのクリックなど条件の自動判定機能をリンク先書換処理手段12cに持たせることが出来る。このような、付加サービスにより、遊び感覚で変換されたワーズをクリックさせることにより告知広告効果を高める事が出来る。

【0052】さらに、リンク出力処理手段12dにおいても、一定のクリック回数毎にリンクさせる広告主を変える事により利用者は目新しい未知の広告主企業のホームページを容易に閲覧できるため継続的なクリック行為を促すことが出来る。例を挙げれば、「スノーボード」のワーズID「123」に対して、クリック回数100回まではスポーツ用品会社のホームページ、101回から200回まではスキー場のホームページ、201回から300回までは旅行会社のホームページ301回以降は100回毎に別のホームページ等のようにリンク

(7) 001-236350 (P2001-236350A)

先を変える機能を持つことを特徴としている。

【0053】

【発明の効果】本発明によれば、掲示板・チャットサイトに参加するユーザーが関心を持つ話題に関して記事・会話をクリックする簡単な操作でリンク先にジャンプして情報を提供することができる。このリンク広告により、サイト主催企業はその提供しているサイトが多岐に亘る告知広告媒体とし、一つのサイトで複数のクライアントからの広告収入を得ることができる。

【0054】また、広告主（クライアント）は、企業の商品・サービスに関連する単語を用いてターゲットユーザーを的確に絞り込み、企業のホームページの来訪者を増加させることができる。

【0055】さらに、ユーザーが関心を持つ電子掲示板・チャットの交信話題をリアルタイムで用い、その会話文の中の単語をクリックすることにより未知のホームページに容易にアクセスでき、さらに、クリック行為による景品・サービスの取得などの特典により告知広告の効果を高めることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の告知広告生成チャットシステムの構成図である。

【図2】本発明の告知広告生成チャットシステムの1実施例のブロック図である。

【図3】本発明の告知広告生成チャットシステムの1実施例の動作の流れを示す図である。

【図4】本発明のワーズ変換処理の実施例を示す図である。

【図5】本発明のワーズ・クリック時の処理の実施例を示す図である。

【符号の説明】

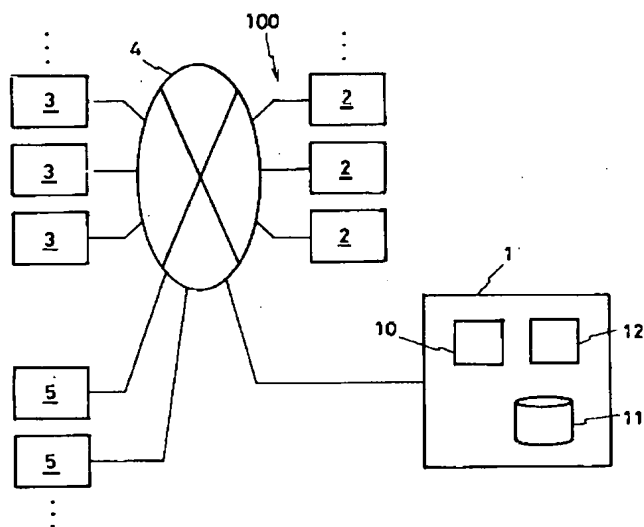
- 1 告知広告生成制御装置（告知広告生成運用企業又は告知広告主のワーズ・クリック用CGIを有するWebサーバ）
- 2 チャットサーバ（パートナー企業または個人の電

子掲示板用を少なくとも含むCGIを有するWebサーバ）

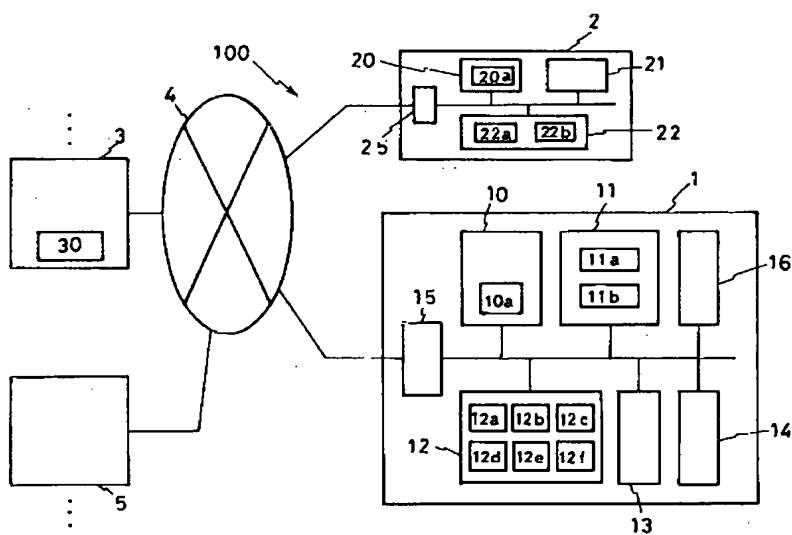
- 3 利用者端末（会話発言利用者のクライアント端末）
- 4 インターネット通信回線又は公衆通信回線
- 5 広告主のWebサーバ
- 10 告知広告生成制御装置のWebサーバ部
- 10a ワーズ・クリック用CGI（Common Gateway Interface）プログラム
- 11 高速処理用データベース部
- 11a ワーズ変換用データベース
- 11b リンク変換用データベース
- 12 告知広告生成制御装置の中央制御部
- 12a 文書ワーズ解析手段
- 12b ワーズ変換処理手段
- 12c リンク先書換処理手段
- 12d リンク出力処理手段
- 12e マーケティング用解析データ生成手段
- 12f 課金管理手段
- 13 データベースサーバ部
- 14 管理用端末部
- 15 通信回線接続回路部
- 16 広告主からのワーズ登録及び登録記録用リレーショナルデータベース部
- 20 チャットサーバのWebサーバ部
- 20a 電子掲示板用を少なくとも含むCGIプログラム
- 21 チャットサーバの電子掲示板・記事用データベース
- 22 チャットサーバ制御部
- 22a 告知広告生成制御装置へ会話文転送手段
- 22b 利用者端末へワーズ変換会話文転送手段
- 25 通信回線接続回路部
- 30 Webブラウザプログラム
- 100 告知広告生成チャットシステム

(8) 001-236350 (P2001-236350A)

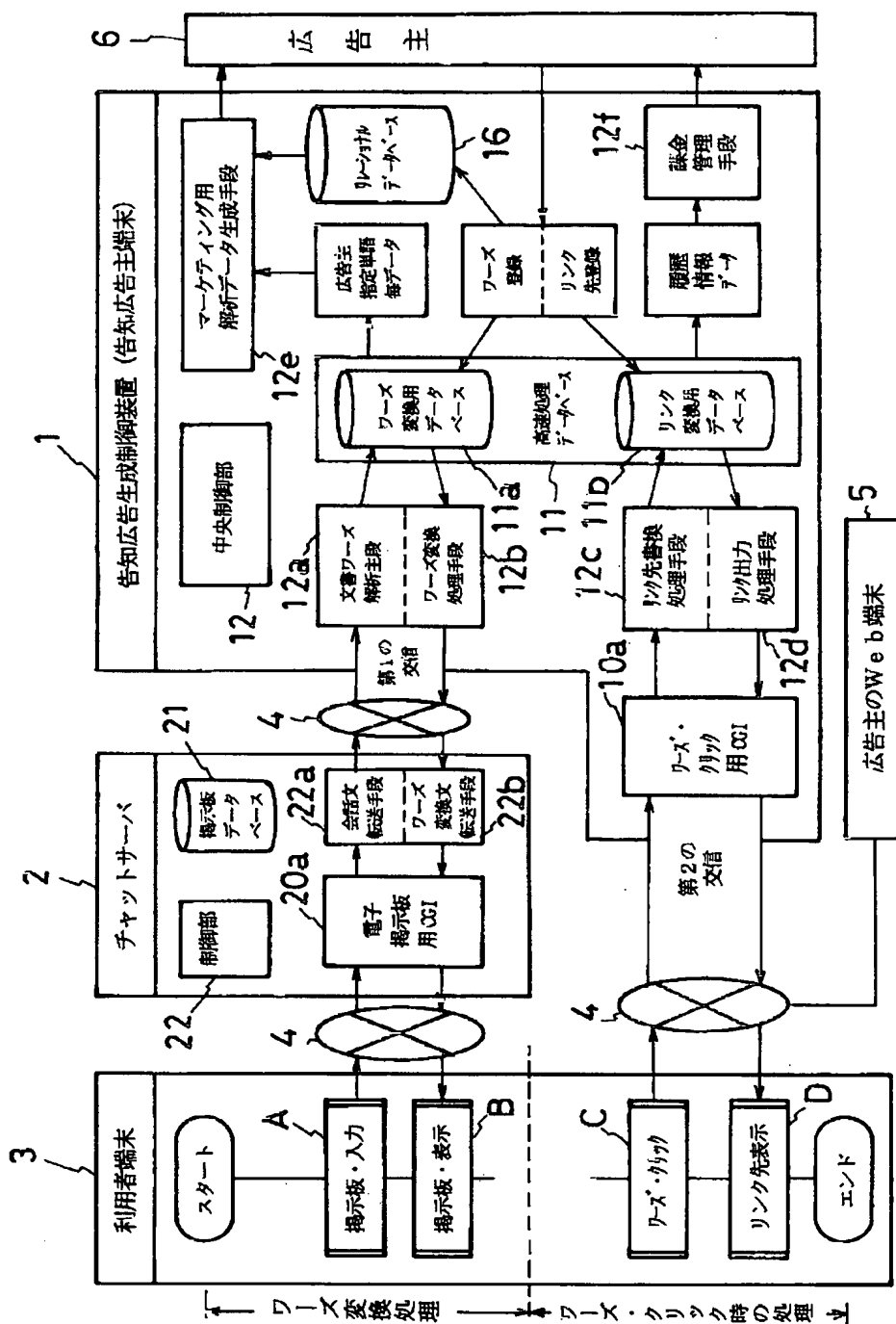
【図1】



【図2】

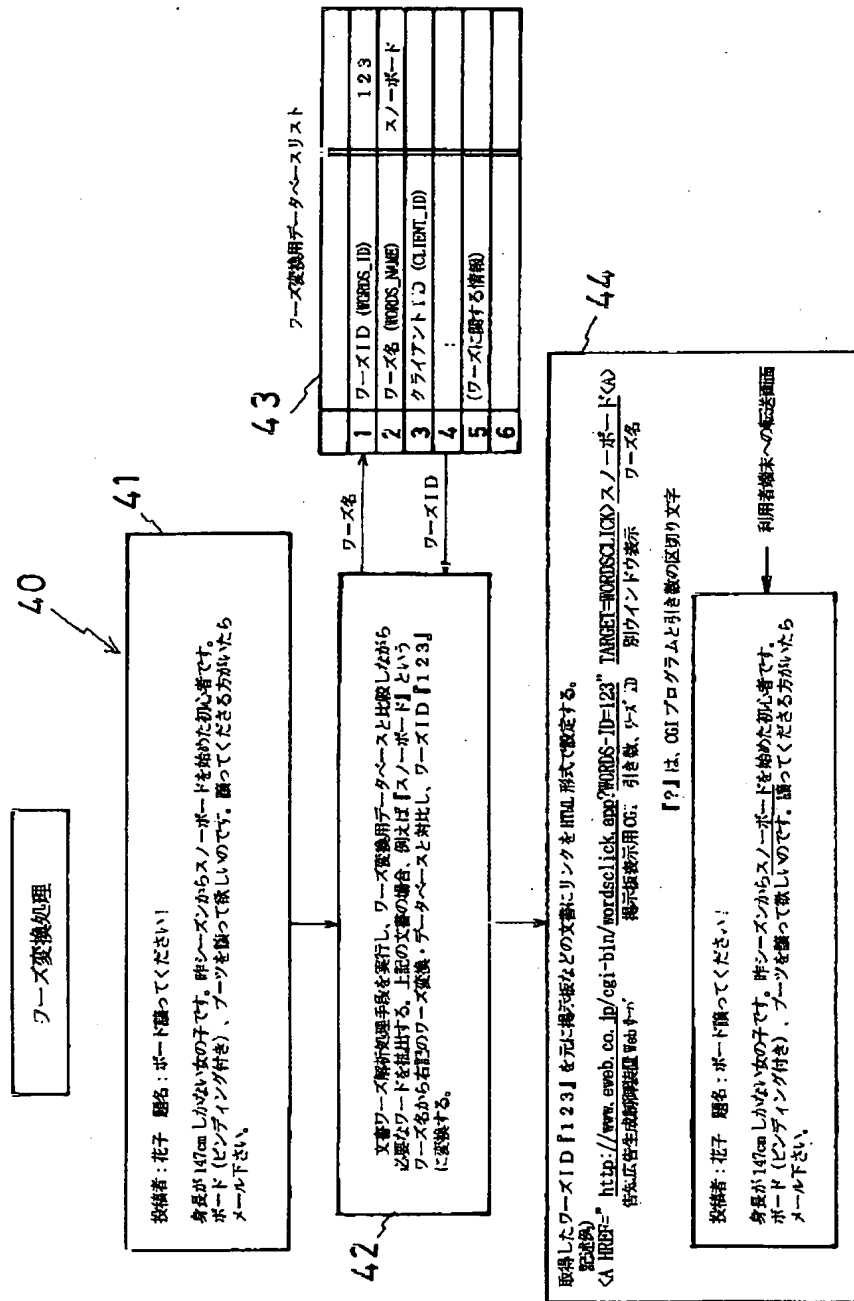


【図3】



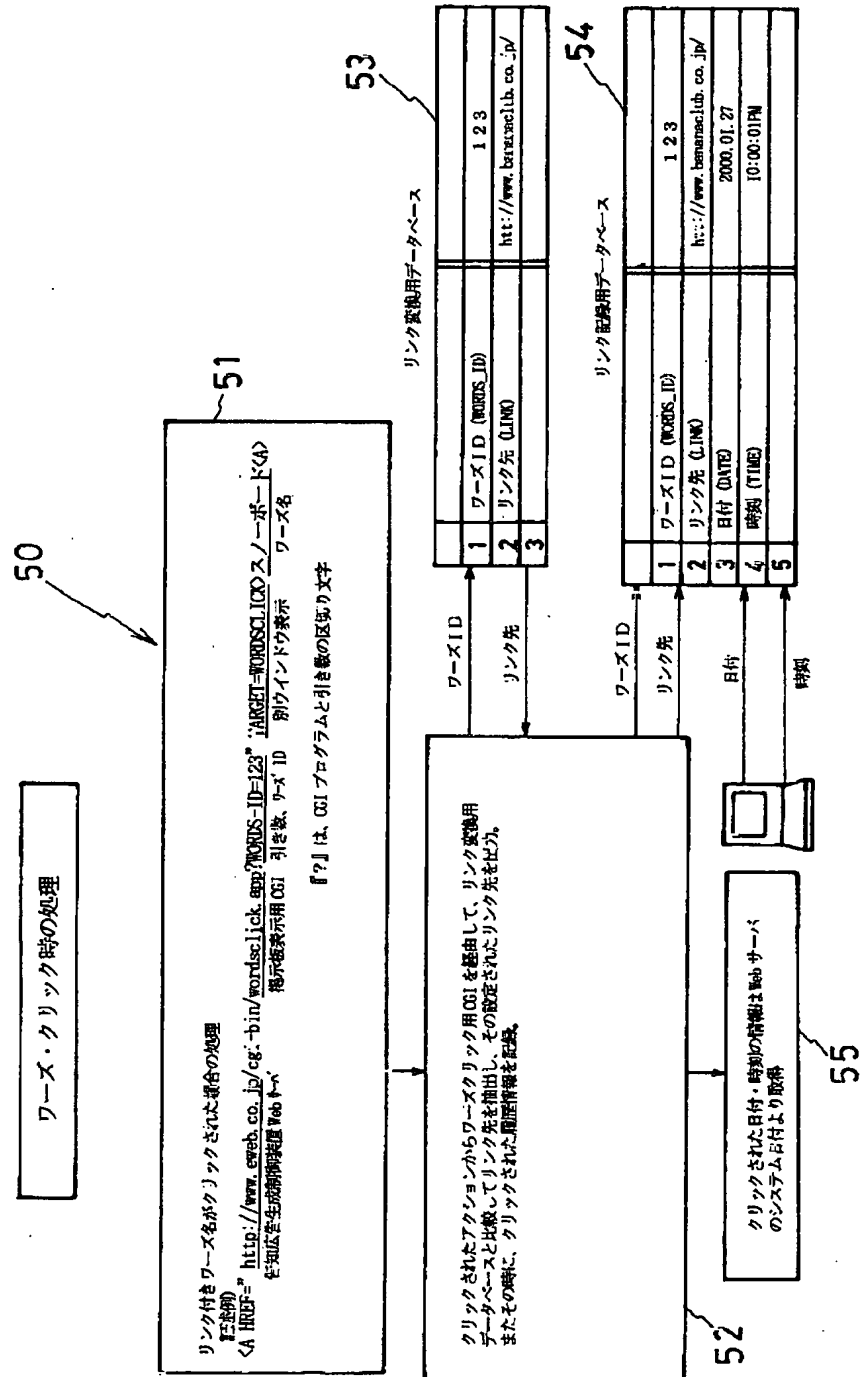
(特 0) 01-236350 (P2001-236350A)

【図 4】



(特 1) 01-236350 (P2001-236350A)

【図 5】



(註 2) 01-236350 (P2001-236350A)

【手続補正書】

【提出日】平成13年1月30日(2001. 1. 30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正内容】

【0045】さらに、ワーズ変換処理手段11bにより、ワーズ変換用データベース11aのワーズID対ワ

ーズ名リスト(43)と対比して「スノーボード」のワーズ名から「123」のワーズIDに変換する(42)。この取得したワーズID「123」を元に電子掲示板に表示するワーズ変換会話文のHTML形式文書の記述例を(44)に示す。前記HTML形式文書は、インターネットを介して接続された利用者端末3のブラウザで表示・動作するソフトであれば何れでもよい。例えば、携帯電話端末に使用されるコンパクトHTML(C-HTML)などを含む。

フロントページの続き

(51)Int. Cl.⁷

識別記号

FI

(参考)

G06F 15/40
15/419310F
320

整理番号 H01019871A

発送番号 021221

発送日 平成19年 1月23日

拒絶理由通知書 特許出願の番号 特願2001-355486

起案日 平成19年 1月16日

特許庁審査官 丹治 彰 3977 5M00

特許出願人代理人 井上 学 様

適用条文 第29条第2項、第36条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

【理由1】 この出願は、特許請求の範囲及び発明の詳細な説明の記載が下記の点で、特許法第36条第4項並びに第6項第1号及び第2号に規定する要件を満たしていない。

記

(1) 請求項2には、サーバ装置が「2つ以上の端末装置からなるグループから形成され」るものと記載されているが、発明の詳細な説明には、サーバ装置が2つ以上の端末からなるグループを形成することは記載されているものの（第【0005】、【0013】段落）、サーバ装置自身が2つ以上の端末装置からなるグループから形成されると記載されているとは認めることはできない。

したがって、請求項2に係る発明は、発明の詳細な説明に記載したものではない。（第36条第6項第1号）

(2) 請求項3には「第2の媒介情報識別情報および第2の範囲指定情報による前記媒介情報関連情報」とあるが、請求項3にはこれ以前に「媒介情報関連情報」は記載されておらず、また、請求項3は請求項1、2を引用するものでもないから、「前記」の指すところが不明である。

したがって、請求項3に係る発明は、明確でない。（第36条第6項第2号）

(3) 請求項3の後段に記載された、サーバ装置が第2の媒介情報識別情報および第2の範囲指定情報による媒介情報関連情報を第2の端末装置に送信すること

の、本願の情報関連付け方法における意味が明らかでない。

すなわち、発明の詳細な説明を参照すると、サーバから第3の端末に対してデータベースに既に登録されている媒介情報関連情報が送信されるのは、媒介情報関連情報の送信の前に、該端末からサーバに対して媒介情報識別情報と範囲指定情報が送信されることによって媒介情報関連情報が特定された場合であるのに対し（第【0005】段落）、請求項3に係る発明は、第1の端末装置が媒介情報識別情報と範囲指定情報を送信する一方で、媒介情報識別情報と範囲指定情報を送信していない第2の端末装置に対してサーバ装置が特定の媒介情報関連情報を送信するものであって、発明の詳細な説明に記載された実施例と対応していない。

したがって、請求項3に係る発明は、発明の詳細な説明に記載したものではない。（第36条第6項第1号）

（4）請求項4及び7に係る発明において、「広告主から指定または（あるいは）依頼された広告キーワードと広告情報」の意味するところが不明である。すなわち、広告キーワードと広告情報を「指定」されることと「依頼」されることの相違が明らかでない。

したがって、請求項4及び7に係る発明は、明確でない。（第36条第6項第2号）

（5）請求項5に係る発明において、「媒介情報関連情報を（受信して）出力する」と「前記媒介情報のうち前記範囲指定情報で指定された部分と媒介情報関連情報とを関連付けて表示する」ことが異なる処理であるのか不明である。

上記2つの処理が異なる処理であるならば、請求項5に係る「端末装置」は、受信した媒介情報関連情報を「出力する」処理とは別に「表示する」処理を備えるものと解釈できるが、発明の詳細な説明の記載からは、両者が同じ処理であるか異なる処理であるか、特定することができない。

例えば、発明の詳細な説明の第【0021】段落には、指定範囲の縮小表示画面であるサムネイル画像（請求項5の「前記媒介情報のうち前記範囲指定情報で指定された部分」に相当すると認められる。）が表示されているときに、検索結果（請求項5の「媒介情報関連情報」に相当すると認められる。）を受信し、表示することが記載されているが、これ以外に、媒介情報関連情報を出力あるいは表示

することについては記載されておらず、また、この処理が請求項 5 に記載された上記「出力する」あるいは「表示する」のどちらに対応する処理であるのか、特定することができない。

したがって、請求項 5 に係る発明は、明確でない。(第 36 条第 6 項第 2 号)

(6) 請求項 5 及び 10 に係る発明において、端末装置の処置とサーバ装置の処理とが関連付けて特定されていないため、媒介情報識別情報と範囲指定情報とメッセージ情報を送信することと、媒介情報関連情報を受信して出力する(請求項 10 は「受信する」)こと及び「表示する」ことの技術的関連が、請求項の記載からは明確でない。すなわち、送信する「媒介情報識別情報」、「範囲指定情報」、及び「メッセージ情報」と、受信する「媒介情報関連情報」の関連が不明である。

したがって、請求項 5 及び 10 に係る発明は、明確でない。(第 36 条第 6 項第 2 号)

(7) 請求項 6 及び 11 において、メッセージ情報あるいは媒介情報関連情報の「どちらか一方あるいは両方」の情報を第 2 の端末装置に送信することが記載されているが、この表現が、メッセージ情報及び媒介情報関連情報の両方の情報を同時に第 2 の端末装置に送信することも包含したものであるのか、明確でない。

上記請求項の表現は、1 つの端末においてチャット(メッセージ情報送信)と検索(媒介情報関連情報送信)を同時に行うことに相当すると認められるが、【発明の実施の形態】にはそのような実施例は記載されていない。

したがって、請求項 6 及び 11 に係る発明は、明確でなく、また、発明の詳細な説明に記載したものでない。(第 36 条第 6 項第 1 号及び第 2 号)

(8) 請求項 7 には、広告情報を第 1 「または」第 2 の端末装置に送信すること、すなわち、端末装置に対して選択的に広告情報を送信することが記載されている。

一方、発明の詳細な説明の第【0022】段落には、「広告主 1302 が指定した広告キーワード 1304 を含むメッセージ情報 111, 115 を直接的に交わした端末 A 101 と端末 B 102 だけでなく、同じ映像対象を指定した別の端末 C 117 に対しても広告情報 1303 を送信できるようになる。」ことが記載されており、すなわち、同じ映像対

象を指定した端末すべてに広告情報を送信することが記載されていると認められる。

発明の詳細な説明の上記引用部以外には、広告情報の送信に関して記載されている箇所は見当たらない。

したがって、請求項 7 に係る発明は、発明の詳細な説明に記載したものでない。(第 36 条第 6 項第 1 号)

また、発明の詳細な説明には、請求項 7 に記載されているような、端末装置に対して選択的に広告情報を送信する方法について記載されていない。したがって、本願の発明の詳細な説明は、当業者が請求項 7 に係る発明を実施することができ程度に明確かつ十分に記載されていない。(第 36 条第 4 項)

【理由 2】 この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 29 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

●請求項： 1 - 3, 5, 6, 10, 11

●引用文献： 1

●備考：

引用文献 1 には、画像を用いたメッセージ伝達方法において、メッセージ送信者の送信用コンピュータ（本願の「第 1 の端末装置」に相当）がメッセージとメッセージを書き込むべき画像（本願の「第 1 の媒介情報」）上の場所を指定する情報（本願の「第 1 の媒介識別情報」及び「第 1 の範囲指定情報」に相当）を受けて、これらの情報をサーバコンピュータに送信し、サーバコンピュータは受信したメッセージを受信した画像上の場所を指定する情報に基づきメッセージメモリ（本願の「データベース」に相当）に格納するとともに、指定された画像上にメッセージがあることを示すシンボルを表示し、メッセージ受信者は前記シンボルに関連するメッセージを受信し、該メッセージを読むことが記載されている（第【0008】～【0010】、【0016】、【0023】段落、図 1 及び 2）。

したがって、請求項1-3, 5, 6, 10及び11は、引用文献1の記載から当業者が容易に想到し得るものである。(第29条第2項)

なお、請求項3の記載は、上記【理由1】の(2)及び(3)のとおり不明確であるが、対応する発明の詳細な説明の記載内容に基づいて検討し、上記のとおりとした。

●請求項： 4, 7-9

●引用文献： 1, 2

●備考：

引用文献2には、広告主が指定した或いは依頼した単語（本願の「広告キーワード」に相当）と広告主のホームページURLアドレス（本願の「広告情報」に相当）を高速処理用データベース部（本願の「データベース」に相当）に登録し、チャットの会話文（本願の「メッセージ情報」に相当）中に、上記単語に一致した単語又は複合語があれば、その単語に広告主のホームページURLアドレスを埋め込みHTML文書によりリンク先を設定して（「ワーズ変換」、利用者端末に表示することが記載されている（第【0012】、【0029】段落など）。

また、引用文献2において、広告主が予め指定する単語は、少なくとも商品名、各種用品名、施設名、都市名、地域名などの名詞・固有名詞など、行動動作を表わす動詞・形容詞など、或いは代名詞、それらの単語を組み合わせた複合語・熟語などであることが記載されている。（第【0035】段落）

さらに、引用文献2には、指定された単語（「広告キーワード」）やワーズ変換及びワーズ・クリック処理履歴情報データなどを合わせて、マーケティング用に解析できるデータを生成することが記載されている。（第【0013】、【0050】段落）

引用文献2のチャットの会話文中の単語は、本願のメッセージ情報中の「キーワード情報」（「媒介情報関連情報」）に相当する。

よって、引用文献1において、引用文献2の広告情報送信方法を採用し、画像上に書き込んだメッセージの内容から広告主が指定した広告キーワードを抽出して、本願請求項4, 7-9の構成とすることは、当業者が容易に想到し得るものである。

したがって、本願請求項4, 7-9に係る発明は、引用文献1及び2の記載から、当業者が容易に発明をすることができるものである。(第29条第2項)

【備考】

・請求項5に記載された「端末装置装置」及び請求項6に記載された「サーバ装置装置」は、それぞれ、「端末装置」及び「サーバ装置」の誤記と認められる。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 特開2001-43170号公報
 2. 登録実用新案第3071655号公報
-

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C G 0 6 F 1 7 / 3 0
 G 0 6 F 1 7 / 6 0

この先行技術文献調査結果の記録は拒絶理由を構成するものではありません。